

令和6年度「NWE Cグローバルセミナー」開催要項

1. 趣 旨

多くの国において少子化や高齢化といった社会変化に伴い家族形態やライフコースが多様化する中、家事、育児、介護等ケアの担い手は依然として女性に偏っています。ケア分担の不均衡は女性の経済的自立の阻害要因ともなっており、その解消は喫緊の課題です。

本セミナーでは、男性とケアをめぐる各国の現状や構造改革に向けた取組についての海外報告を踏まえて日本におけるケアに関する課題を共有し議論します。

2. テ ー マ ジェンダー平等とケア (Gender equality and care)

3. 主 催 独立行政法人国立女性教育会館

4. 配信期間

①海外研究報告・海外事例報告 (オンデマンド)

令和7年2月28日(金)～3月17日(月)

②パネルディスカッション (ライブ配信)

令和7年3月6日(木) 14:00～15:30

③見逃しダイジェスト (海外報告とパネルディスカッションのオンデマンド配信)

令和7年3月17日(月) 10:00～3月28日(金) 17:00

5. 使用言語 英語 (海外研究/事例報告)、日本語 (パネルディスカッション)

6. 対象及び参加人数

全国の男女共同参画センターの職員、自治体職員、女性団体職員、研究者、学生など
300名程度

(オンデマンド視聴・ライブ配信視聴・見逃し配信視聴)

7. プログラム (敬称略)

○海外調査報告1 (20～25 分間)

「男性とケア役割」 State of the World's Fathers 2023」からの示唆」

Men and care role; Insights from “State of the World's Fathers 2023”

ウェッセル・ヴァン・デン・バーグ (エクイムンド上級アドボカシー担当官)

Wessel van den Berg (Senior Advocacy Officer Equimundo)

○海外調査報告2 (20～25 分間)

「韓国における放課後ケアの拡大政策 ～その現状と課題～」

New after-school child care program in Korea

ウンジ キム 韓国女性政策研究院 (KWDI) 上級研究員 (専門)、韓国

Eunji Kim Senior Researcher, Korean Women's Development Institute

○海外事例報告（10 分間）

「ジェンダー規範に対するナミビアの男性の取組」

Male engagement to address harmful norms and promote gender equality
in Namibia ～ Initiatives of Regain Trust～

ジェームス・イタナ（リゲイン・トラスト代表、ナミビア）

James Itana（Executive Director, Regain Trust）

○パネルディスカッション

テーマ：第6次男女共同参画基本計画策定に向けて、ケアについて考える

伊藤 公雄 京都大学名誉教授・大阪大学名誉教授（コーディネーター／報告者）

山根 純佳 実践女子大学人間社会学部教授

寺西 知也 株式会社 w i w i w 常務執行役員

8. 参加方法

国立女性教育会館のウェブサイトよりお申込

オンラインライブ参加・オンデマンド参加：当日まで申込可能

※オンデマンド配信のみ視聴希望の場合も参加申込が必要

9. 参加費 無料（通信料は参加者負担）

10. その他

（1）セミナー終了後、オンラインページ上のアンケートに回答をお願いします。

（2）主催者がセミナーを安全かつ円滑に開催することが困難と判断した場合には、やむを得ずプログラム内容の変更または開催を中止する場合があります。

最新情報は、NWECウェブサイトでお知らせします。

11. 問合せ先

国立女性教育会館国際研究室

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷728

TEL 0493-62-6437（平日9：00～16：00）

メール rese3@ml.nwec.go.jp

以上